

第99回 番組審議会 議事録

開催日時：平成30年10月に郵送にて開催

1) 出席委員(総数7名・出席数6名・欠席1名)

小島香代子 / 岡本裕之 / 加藤陽介 / 田中健作 / 塚本明子 / 弓場美奈 /

2) 審議番組の内容

番組タイトル 『Art of Silence』

パーソナリティ Emiliowl

放送日時 2018年8月16日・23日(木)20時30分~21時00分

番組概要

4組のアーティストが日替わりで登場し、「LIVE」をテーマにそれぞれの個性でお届けするミュージックプログラム「ラビートアーティストプレイス 4LIVE」、Emiliowlは木曜日を担当。

番組タイトルの通り、「沈黙の芸術」をテーマに、2人の独特の感性を生かしたトークや、生演奏などをお届けしている。――

3) 審議の内容

【小島委員】

- ・ 結構楽しく聴けました。
- ・ この時間帯にぴったりで、隣で一緒に会話しているような感じでいいと思います。
- ・ 豊田にも何となく小粋な若い人たちがいるんですね。
- ・ 歌もなかなかいい線まで来ていると思います。もっと歌いこんでいけば、音の線も強くなって更に良くなる気がします。
- ・ スポットが当たる人たちと何が違うのかわかりませんが、きっかけが巡ってくることを願っています。
- ・ こういったアーティストの番組は個性を出して自由にやってもらって良いと思います。

【岡本委員】

- ・ 全体的にいい曲を作って歌っていると感じた。ラブイートに限らず、もっといろいろなところ出てほしい。
- ・ 公開収録の音楽は生き生きしていてよかった。
- ・ 「リバーブ」という単語がわからなかったが、音楽が好きな人が知っているのならOK。
- ・ グランパスの話題が出ていたが、そういう地元ネタがトークにあると、親近感がわく。地元ネタばかりだと逆にひくけど。

【加藤委員】

【16日放送分】

- ・ オープニングは、あまりにもテンションの低いしゃべりだしで驚きました。
- ・ 本編が始まると声のトーンも変わって少し安心しました。夜の番組なので、これぐらいの声のトーンが丁度良いのかもしれませんが。
- ・ 曲も歌声も、とてもおしゃれな雰囲気、これも夜にBGM代わりに流しておく、室内の雰囲気がとても良くなるなと思いました。
- ・ やはり、しゃべりが専門の方ではないので、話し方など、それが味といえば味なんですけど気になる時もあり、トークがメインの番組ではないとはいえ、物足りなさを感じました。

【23日放送分】

- ・ オープニングからトークが続きますが、とりとめもない会話が続き、やはりトークがメインの方々の番組と比べてしまうと、特にリスナーに対してトークを楽しんでもらおうとか、そういう雰囲気ではなかったかなと思います。ただテンションの高いトークが苦手、そういう自然な感じが好きなリスナーも多いと思いますので、好みの問題かなと思います。
- ・ 音楽は、とても素敵です。

【大畑委員】

【公開収録特別版】

< オープニング >

- ・ 番組の雰囲気落ち着いていて良いと思います。20時30分から21時と、夜の落ち着いた時間に丁度良い声のトーンであると思います。
- ・ 改善点があるとすれば、文章を読んでいるときには、少し棒読み聞こえてしまうかもしれません。もう少し抑揚があると良いと感じました。
- ・ 1つ気になった点は、番組の趣旨を説明した後に、「今日のお相手は、…」というセリフが気になりました。ラジオ特有の言い回しなのかもしれませんが「アーティストが日替わりで…」と言った直後ですので、本日のアーティストは、…」の方が、聞いていて違和感がないと私は感じました。
- ・ 豊田市在住のアーティストの発掘育成の姿勢はとても素晴らしいと思います。

< 曲 >

- ・ どこか懐かしいジャズ曲で、かつパワフルな歌声が良いと思いました。
- ・ 残念であったのは、1曲の名前が紹介されていないことです。再度、聞きたいと思ってもアーティスト名だけでは検索できないため、曲名を入れると良いと思いました。

< フリートーク >

- ・ 「私たちがグランパスカラーで来たんですけど、女子は…」男女ユニットでトークしていると思っていたので、他の女性がいることが疑問に思いました。(多分、演奏やバックコーラスの人？がいるのかなと思います分かりにくかったです)
- ・ ライブの告知内容ですが、しつこくない尺であったと思います。改善点があるとすれば、ファンの人はチケット代の情報があると良いのかなと思いました。

< エンディング >

- ・ 番組前半では、ほとんど、福澤さんの声がきけていなかったため、最後に聞いたことが良かったです。「突貫工事的に新曲を作っている…」はとても正直な話だと思うのですが、言わなくても良いと思います。「ライブに向けて誠意作成中です」で問題ないと思います。

【通常放送回】

< オープニング >

- ・ 全体を通じて、Maiさんと福澤さんの仲の良さが放送を聞いていて良いと思いました。さらにオープニングでは、特にサッカーの話が面白いと思いました。女性はサッカーに詳しくないため、男性のサッカー熱が女性には上手く伝わらないというやり取りが面白いと思いました。
- ・ 改善点があるとするなら、リスナーに話を振ると良いかなあと思いました。「みなさんは、試合を見られましたか？」など、一体感を演出するとより聞きたいと思うと思いました。

< 曲 >

- ・ (Hello)落ち着いた曲調でとても良いと思います。
- ・ (Me & Shirley T.)ウクレレの音色がとてもきれいでした。

< フリートーク >

- ・ 音楽トーク(ギター)の話はリスナーが特に興味があるところだと思うので良いと思います。
- ・ ウクレレの曲をかけるための繋ぎトークであると思いますが、リスナーが有益と思う情報をもっと詰め込んでもらえたら良いと思います。例えば、(女性目線)女性の爪が割れないようにどうしたら良いか、(季節感)乾燥した指で楽器を弾くときに注意することなど、(男性目線)福澤さんのおすすめの楽器等。
- ・ 曲紹介する担当は、事前に決めておくとスムーズに曲に入れると思います。

< エンディング >

- ・ ライブの紹介は、場所と開催日を伝えていましたが、時間とチケット代も伝えると良いと思いました。さらにバンド名等紙を読むときに、スラスラ話してくれると聞いている人は聞きやすいと思います。

【塚本委員】

- ・ オープニングトークで、公開収録当日の様子をよく伺えるトークと感じた。バックバンドも特別にバンドスタイルという事でしたが、音的にもよくまとまっていたと思う。
- ・ 音量も嫌味なく収録され、いい空気感、いいライブ会場だったと思う。
- ・ ライブ告知、トークの時、低音の魅力のある福澤氏との会話はとても自然体でコンビネーションよく、ライブ全体を盛り上げる要素になっていると感じた。
- ・ メンバートーク的な内容はファンの方にとっては、とても興味があることだと思うが、長さ的には少し気を配って進めた方がいいと感じた。
- ・ Emiliowl は、2人の音質がとても良く、語り口調的なメロディーを含め、とても雰囲気のあるグループと感じた。
- ・ 地元在住で精力的に活動されている様子が良く伺えた。世代も違い、私自身彼らの存在を知らなかったので申し訳ないのですが、豊田市の幅広い魅力発信のためにも今後とも頑張っていたきたい。

【弓場委員】

- ・ パーソナリティの Emiliowl (エミリオウル) さんは、木曜日の番組を担当していると概要に書いてありましたが、独特のしゃべり方で少し聞き取りづらかったです。歌手としてはとてもいい声なのですが、トークの時のしゃべり方はもう少しハキハキとした方がいいと感じました。
- ・ 公開収録なので仕方がないですが、音量の強弱がすごく激しく、途中聞いていてびっくりしました。修正ができるのなら音量を調整してから放送してほしいと思いました。
- ・ 知らないバンドだったので、今回のこの番組を通して知ることができ、こういったカタチで宣伝できるのはエミリオウルさんたちにとってもいいと思いました。

以上